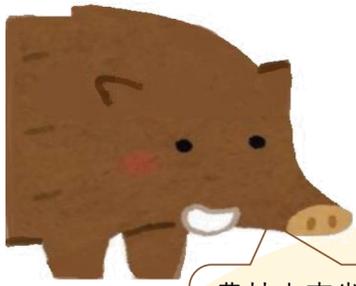




# 宮崎県拠点だより



農林水産省の  
Webサイトは  
こちらから



## アフリカ豚熱の侵入を 防ぎましょう

アフリカ豚熱（ASF）は、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病です。

ダニによる媒介、感染畜等との直接的な接触により感染が拡大します。有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大であることから、我が国の家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられています。

我が国は本病の清浄国であり、これまで本病の発生は確認されておりませんが、アフリカでは常在的に、ロシア及びアジアでも発生が確認されているため、今後とも、海外からの侵入に対する警戒を怠ることなく、本病の発生予防に努めることが重要です。

なお、アフリカ豚熱は豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、現在、我が国で発生している豚熱（CSF）とは、全く別の病気です。

### 侵入経路 ①

#### 肉類に付着



- 肉の入った食品を  
国内に持ち込まない



#### 国内持込禁止

- 肉の入った食品を  
野外に捨てない



#### 屋外放置禁止

### 侵入経路 ②

#### 人に付着



- 海外では
  - 靴などについた土は落とす
  - 動物がいる施設に行かない



- 空海港では 指示に従って消毒



- 国内では
  - 帰国後1週間、観光牧場等に行かない
  - 家畜がいる施設に近づかない
  - 野生イノシシや鼠・柵に近づかない



2月27日 食料・農業・農村基本法の一部を改正する法律案が  
第213回国会(令和6年 常会)に提出されました。



# 宮崎県内初！ハラール認証牛肉処理施設が完成

2月5日、株式会社SEミート宮崎が、宮崎県西都市に県内初のハラール認証基準を満たす牛肉処理施設を竣工しました。

同社は今後認証を取得し、新たな市場開拓のためハラール圏域のイスラム諸国への輸出拡大を図り、宮崎県産牛の認知度向上や畜産農家の経営安定を目指します。

ハラールとは、イスラーム法によって「許されたもの」を意味し、神が創造したものは基本的にハラールであり、例外的に禁止されているものがあると考えられています。例えば、野菜、果物、魚類、水は原則としてハラールであると考えられていますが、豚やアルコールなどは、ムスリム（信者）が口にすることを許されていません。

ハラール認証は、対象となる商品・サービスがイスラーム法に則って生産・提供されたものであることを認証機関が監査し、一定の基準を満たしていると認めることです。



竣工式のテープカット



株式会社SEミート宮崎

## 大学生のバスマー 職場見学



九州農政局宮崎県拠点での様子

2月15日、宮崎大学の公務員を志望する学生が、宮崎市内にある国の行政機関を見学するバスマーが行われました。

学生を乗せたバスは、国土交通省や財務省の職場と農林水産省の当九州農政局宮崎県拠点を訪問。

参加した学生は、各職場の担当者から説明を聞いた後、先輩職員と意見交換を行い、「見学をして興味がわいた」、「民間との違いがわかった」などの感想がありました。

●本紙の記載内容や農政についてのご質問、ご意見等お気軽にお問い合わせ下さい。

●宮崎県拠点 地方参事官室  
TEL 0985 - 24 - 2365  
〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17

### 編集後記

今年度もあとわずかになりました。新たな生活にわくわくしている人、これまでの人生に区切りをつけて再出発する人、出会いや別れの感慨深い季節です。多くの人移動するこの時期に、今一度、家畜伝染病の防疫についても考えてみましょう。海外からの移動者も増えています。空港などに設置してある消毒マットを踏んでから出発しましょう。(M)